

# みてみて ほっと越谷



特集

## 外出をあきらめない

—車いすユーザー・高齢者・乳幼児も安心できる場所—



登録団体活動紹介 おとな日和 / KAZA ANA



# 外出をあきらめない

—車いすユーザー・高齢者・乳幼児も  
安心できる場所—



外出先で、不便さを感じたことはありませんか。ちょっとした段差や狭い通路が、誰かにとって外出の大きなハードルになっているかもしれません。そんななか、地域の人たちが訪れやすく、「また来たい」と思える場所を目指し、設備の工夫や人との関わりを大切にしている場所があります。今回は、市内のカフェ取材しました。どのような配慮や取り組みがあるのか。その事例から、誰にとっても居心地のよい場所とは何かを考えます。

## カフェ ～ひとりでもいっしょでも憩いの場所

カフェは、家や職場・学校ではない「個人がリラックスして過ごせる居心地の良い空間」である  
サードプレイス(第3の場所)とも呼ばれています。

越谷市内の2つのカフェでは、それぞれのかたちで人が集い、つながる場づくりが行われています。

## Caffe Banano (カフェ バナーノ) 新越谷店

「子育て世代の方々にも利用しやすい、バリアフリーなお店づくりを意識しました」と店舗を運営する、住宅メーカー POLUS グループ（本社：越谷市）ポラストウン開発株式会社取締役の飯村さんは語ります。2011年にオープンしたお店には「古くて新しいヨーロッパテイスト」をコンセプトに、ハンドメイドのテーブルや椅子が並んでいます。すべて自由に配置を変えることができ、車いすでもそのまま利用できる設計になっています。

「良い街づくりをしたいという創業者の想いを元に、良い街には良い店があるという考えで始まったお店です。食事やお茶を楽しむだけでなく、人が集まる場所として地域に貢献したいという思いで続けています」（飯村さん）。

取材翌日にはフラワーアレンジメントの教室が予定されており、これまでも地域で活動する方々からの相談を受け、ベビーマッサージやハンドクラフトなどの教室も開催されています。



(表紙の) ラテアート  
つくりました！



### Caffe Banano (カフェ バナーノ)

#### 新越谷店

営業時間：

9:00 ~ 18:00 (ラストオーダー 17:45)

定休日：毎週水曜日

越谷市新越谷 1-71-2

新越谷駅・南越谷駅西口徒歩7分

## CAFE803 (カフェ ハチマルサン)

「お子様連れのご家族からご高齢の方まで、友人やパートナーとランチをしたり、勉強や仕事をしたり。誰にとっても居心地のよい空間づくりを目指すコミュニティカフェです」と、創業から関わる元店長／オーナーの井橋<sup>いはし</sup>さんは語ります。

店内は交流の場としてにぎわい、用途に応じて自由にレイアウトを変更できるつくりになっています。ベビーカーや車いすでもそのまま利用できるテーブルもあり、誰もが過ごしやすい工夫がされています（座敷を除く）。

座敷スペースには絵本やおもちゃが充実しており、小さな子ども連れでも安心して過ごせます。またテーブルは高さの調整ができ、補助椅子の利用も可能です。

店内では展示やワークショップも行われています。展示スペースは無料で開放され、気軽に参加できるワークショップとあわせて、さまざまな世代の利用者でにぎわいを見せています。ハンディキャップの有無にかかわらず、多様な人が集うことで、自然な世代間交流の場にもなっています。



ゆっくり過ごせる座敷スペース



素敵な作品が飾られた展示スペース



「育児や介護などの経験があるスタッフもいるため、それぞれの立場や気持ちに寄り添った場づくりを心がけています。来店された方が少しでも心地よく過ごし、安心して帰っていただけるよう、日々コミュニケーションを大切にしながら対応しています」（井橋さん）。

ハンディのある方のご要望にも、対話を重ねながら少しずつ対応を工夫してきました。すぐにすべてを整えられるわけではありませんが、やり取りの中で想いを受け止め、少しずつ歩み寄っていくことを大切にしています。

“居心地の良さ”  
お手伝いします！



### CAFE803 (カフェ ハチマルサン)

営業時間：9:00～18:00

定休日：毎週月曜日（祝日の場合は営業）年末年始、その他

※臨時休業や貸切のご案内は、公式サイト TOP ページ・Facebook ページにてご確認ください

越谷市越ヶ谷 3-3-16

越谷駅東口徒歩 8 分

合理的配慮には  
コミュニケーションが大切！  
完璧でなくても、  
その時の最善を  
尽くしたいものですね。



## 取り組み続けるカフェ

外出先で感じるちょっとした不便さも、工夫や配慮によってやわらげることができます。今回取材したカフェでは、設備だけでなく、使う人の視点に立ったさまざまな工夫が見られました。どのような取り組みが「行ける！」を支えているのか、見ていきましょう。

### 入口・ドア



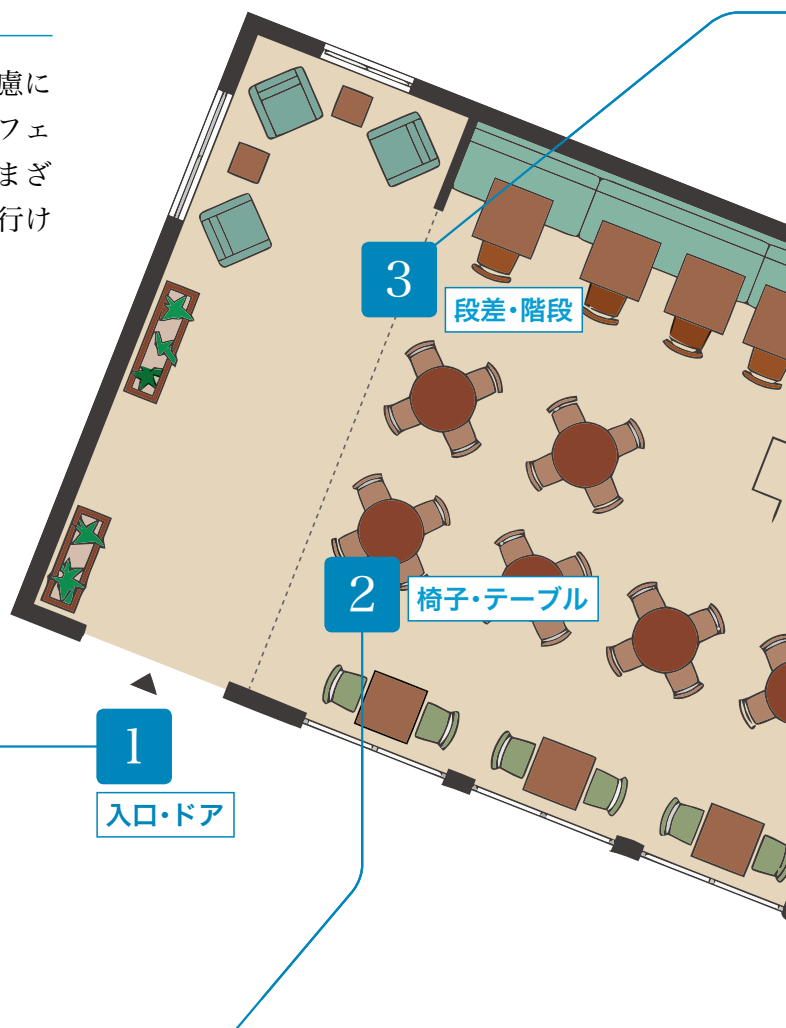
車いすやベビーカーで入れるか不安

飛び出し防止にも配慮した引き戸の入口

CAFE803



CAFE803



### 椅子・テーブル

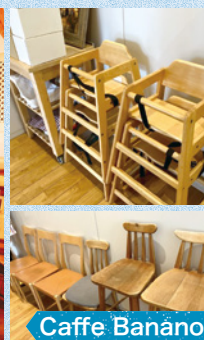


固定されていて、車いすやベビーカーから降りないと使えない

椅子やテーブルは可動式で、車いすやベビーカーに乗ったまま利用可能

CAFE803

Caffe Banāno



Caffe Banāno

### POINT

#### アレルギー対応



アレルギー表示がなく、店員にも聞きづらい…

友達と安心して食事ができない

コンタミネーション（アレルギー物質混入）の説明や、状況に応じた持ち込み対応など、柔軟に対応



#### 合理的配慮 ～そもそも車いす・ベビーカーにとって“まち”は移動しやすい？～

障害のある人がない人と同様の活動をするため、実施に伴う負担が過重でない範囲で、バリアを取り除くために必要かつ合理的な対応をすることを「合理的配慮の提供」といいます。同様に、車いすやベビーカーを利用する人にとって、まちは必ずしも移動しやすい環境とは言えません。数センチの段差や狭い通路、エレベーターの混雑などが障壁になることがあります。そのため、バリアフリーなどの設備面だけでなく、声かけや柔軟な対応といった人による配慮も含めた環境づくりが大切です。

## 段差・階段



車いすで入れないかもしれない

ベビーカーは畳まないといけないのかな…



CAFE803

入口から奥までフラットでドア幅も確保されているため  
そのまま入店可能 **Caffe Banano**



一部段差はあるが  
店員が補助しながら対応 **CAFE803**



4 トイレ

5 授乳室

## トイレ

狭くて車いすで入れない！



介助が必要でも一緒に入れない！



車いす対応の広いトイレを設置  
(手すり付き・段差なし)  
幼児用椅子・おむつ交換台・処理袋の設置

**CAFE803**

**Caffe Banano**



CAFE803



Caffe Banano

## 授乳室



赤ちゃんと一緒にのお出かけ、授乳はどうしよう…

プライベート空間で  
安心して利用できる授乳室を設置 **Caffe Banano**



Caffe Banano

## 「行ける！」は“つくられている”

「行ける！」を支える要素は、設備ではありません。今回取材したカフェでは、設備に加え、スタッフ同士の連携や柔軟な対応によって利用しやすさが支えられている場面が見られました。

また、特定のニーズに配慮した工夫がありながら、実際には幅広い人が自然に集まっている様子も印象的でした。外出のしやすさには、設備だけでなく、人との関わりや安心できる雰囲気が大きく関わっているといえます。



## 「行ける!」を支える基礎知識

外出のしやすさは、設備などの環境面だけでなく、周囲の理解や対応などの人との関わり方、一人ひとりの意識といった、さまざまな要因が関係していることが分かりました。ここでは、外出をしやすくするための環境作りについてデータから見ていきます。

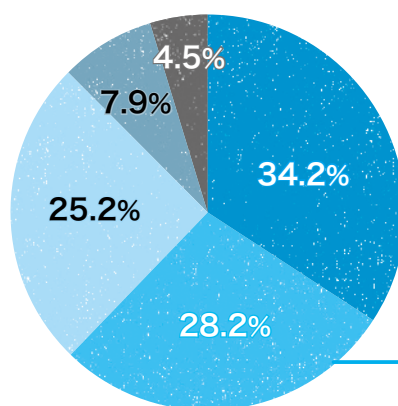
### レストラン・カフェ利用時に求められる配慮

飲食店を利用する際に求められる配慮としては、設備やサービスの充実に加え、周囲の理解や柔軟な対応など、さまざまな要素が挙げられています。主な内容として「施設・設備の使いやすさ」が最も多く、次いで「周囲の理解や寛容な対応」「個々の状況に応じたサービス」が続いています。

#### 周りから欲しかった理解や配慮の内容(全202件)

- こどもやこども連れ、ベビーカーでも移動しやすく使いやすい施設や設備
- こどもやこども連れに対する周りの方の寛容な姿勢やちょっとしたサポート
- こどもやこども連れの様々なニーズに応じたきめ細かなサービス
- その他
- こどもやこども連れの優先対応のルールや呼びかけ

出典：「こども・子育てにやさしい社会づくりのためのニーズ調査について」（令和5年こども家庭庁）



#### 施設・設備の使いやすさ

ベビーカーでも利用しやすい店や設備の充実

おむつ交換台の設置

キッズメニューの提供

#### 周囲の理解や寛容な対応

こどもの声や行動に対する寛容な姿勢

アレルギーなどへの理解

### 誰もが参加しやすい社会 ～インクルーシブ社会～

インクルーシブ社会とは、年齢や障害、国籍などの違いにかかわらず、すべての人が自分らしく安心して暮らし、社会に参加できる状態のことです。誰もが参加しやすい環境づくりを進めることが大切です。

#### 形式的平等



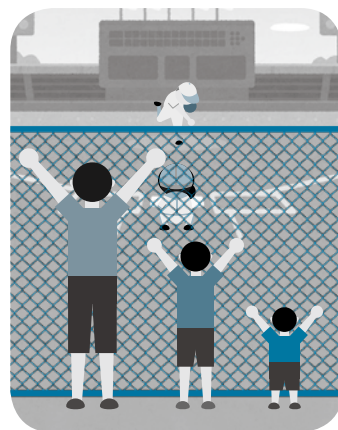
誰もが平等に扱われ同じ支援を受けた状態

#### 合理的配慮／実質的平等



誰もが試合が見られるように異なる支援がある状況

#### インクルーシブ社会



不平等の原因が解決されて全員が支援なしに試合が見られる状況

## おすすめスポット

### 新庁舎はバリアフリーの宝庫!?

#### 越谷市役所 / 越谷市越ヶ谷

- 各庁舎に授乳室・ベビーベッドあり
- 多目的トイレにおむつ交換台
- カフェスペースで休憩もできる



### 市内初のインクルーシブ公園!

#### 西大袋第一公園 / 越谷市大竹

- 誰でも遊べる遊具を設置
- カラフルで楽しいデザイン
- 健康遊具もあり大人も楽しめる



### みんなで楽しめる温泉施設

#### かすかべ湯元温泉 / 春日部市<sup>しもおおましんでん</sup>大増新田

- スロープとフラットな床が特徴
- 車いすも利用可
- プールはこどもにも人気!



### 親子で立ち寄れる癒しの木育空間

#### 埼玉おもちゃ美術館 / 吉川市<sup>ひこいと</sup>美南・三郷市<sup>ひこいと</sup>彦糸

- 授乳室・おむつ交換スペースあり
- 木のぬくもりを感じる空間
- 買い物ついでにも利用しやすい



相談無料!  
秘密厳守!

## なやみ相談、 DV相談ができます

(祝日・年末年始を除く)

### 電話相談 (予約不可、DV・女性のなやみ相談)

| ☎ 048-963-9176                 | ☎ 048-970-7415 |                             |
|--------------------------------|----------------|-----------------------------|
| 月～金曜日                          | 水・金曜日          | 土曜日                         |
| 午前 10 時 ～ 12 時<br>午後 1 時 ～ 4 時 | 午後 5 時～8 時     | 午前 10 時～12 時<br>午後 1 時～ 4 時 |

### 面接相談 (要予約、DV・女性のなやみ相談)

予約電話番号 ☎ 048-963-9176 (月～金曜日 午前10時～午後4時)

相談時間: 月～土曜日 午前 10 時～12 時、午後 1 時～4 時  
(第2・第4土曜日午後2時～4時を除く) ※場所は予約時にお伝えします。

### 女性のための法律相談 (要予約)

予約電話番号: ☎ 048-963-9176 (月～金曜日 午前 10 時～午後 4 時)  
相談時間: 毎月第4土曜日 午後 2 時～4 時 ※場所は予約時にお伝えします。

### 男性電話相談

電話番号: ☎ 048-971-6201 (毎月第2土曜日午後1時～4時)



## おとな日和

## 大人が、自分らしく学び続ける

「ほっと越谷」で開催された女性の起業支援講座「令和5年度 私の好きなことで仕事をつくる」卒業生が、「これで終わってしまうのは寂しい」という思いから、継続的に活動するために立ち上げた団体です。子どもや家族のためではなく、



ひとりの大人として学び、新しいことに挑戦したいという想いを形にしました。団体名には、大人が穏やかで丁寧に暮らしながら、のんびりと活動していくという想いが込められています。メンバーはそれぞれ異なる専門分野を持ち、ワークショッ

プの企画・開催やイベントへのブース出展を行っています。昨年は「ほっと越谷」市民協働事業として防災準備講座も実施しました。日常の経験に基づいた視点から「こんなことができたらいいい」という提案を行い、生前整理アドバイザーの資格を持つメンバーを中心に、終活をテーマにした講座も予定しています。ご興味のある方のご参加をお待ちしています。詳しくはInstagramをご覧ください。



連絡先

Instagram: @otonabiyori\_okeiko



## KAZA ANA (かざあな)

## 好きなことで自分と周りを幸せに

2025年、越谷市主催の女性創業支援セミナーをきっかけに出会ったメンバーにより結成されました。現在は9名で活動し、家事と両立しつつ、自分の「好き」や「得意」を活かした取り組みを大切にしています。メンバーそれぞれが持つ多様なスキルを地域で発揮し、現在は4名が越谷市の「技人(わざびと)」に登録。整理整頓術や家計の知識といった、個々の得意分野を活かした講座や表現活動などを通して、「技博(わざはく)」などのイベントに出店しています。家庭の中にとどまらず、地域とつながりながら、それぞれが力

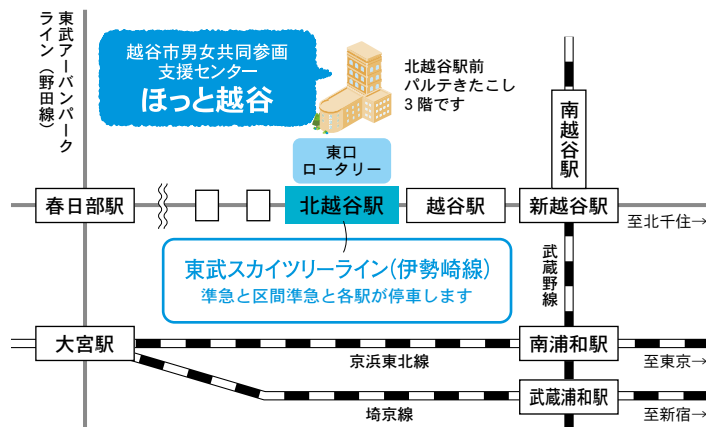


を発揮しているのが特徴です。また、メンバー同士や地域の方々が気軽につながれる場として、月1回の瞑想会も開催しています。心身を整えながら交流できる機会となっています。今後も、得意なことを活かした活動を通して地域とのつながりを深めていきます。頑張る日常に少し疲れた方、ほっと一息つきたい方、新しい出会いを求めている方は、ぜひ一度、瞑想会にお越しください。



連絡先

Instagram: @kaza\_ana\_koshigaya



## みてみてほっと越谷 第59号

令和8年7月1日発行(年2回発行)

編集・発行

越谷市男女共同参画支援センター「ほっと越谷」  
(指定管理者 街活性室株式会社)

所在地

〒343-0025 越谷市大沢3丁目6番1号  
パルテきたこし3階

TEL

048-970-7411

FAX

048-970-7412

E-mail

hot-koshigaya@machikatsu.co.jp

URL

https://hot.koshigaya-center.jp

開所時間

午前9時～午後9時(日曜日は午後5時まで)

休所日

月曜日、祝日、年末年始  
(月曜日が祝日の場合は火曜日も休所)